

2024年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2023年10月31日

上場会社名 株式会社ユタカ技研 上場取引所 東
 コード番号 7229 URL <https://www.yutakagiken.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 青島 隆男
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 清水 克訓 (TEL) 053-433-4111
 四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 2023年12月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満四捨五入)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績 (2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	103,920	△4.6	3,182	197.2	3,779	54.3	2,482	222.5	2,107	289.7	7,122	17.1
2023年3月期第2四半期	108,897	15.2	1,071	△68.0	2,448	△34.2	770	△57.3	541	△51.7	6,082	229.0
	基本的1株当たり 四半期利益				希薄化後1株当たり 四半期利益							
	円 銭				円 銭							
2024年3月期第2四半期	142.22				—							
2023年3月期第2四半期	36.50				—							

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率	1株当たり親会社所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	199,292	103,850	94,069	47.2	6,348.23
2023年3月期	199,633	97,421	88,176	44.2	5,950.52

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	36.00	—	36.00	72.00
2024年3月期	—	40.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	50.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	211,000	△3.2	8,200	112.8	8,700	76.4	6,400	290.5	5,400	274.1	円 銭 364.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(注) 詳細は9ページ「2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 (5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年3月期2Q	14,820,000株	2023年3月期	14,820,000株
2024年3月期2Q	1,824株	2023年3月期	1,824株
2024年3月期2Q	14,818,176株	2023年3月期2Q	14,818,176株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
(4) 剰余金の配当（中間配当）および配当予想の修正	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	7
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(会計方針の変更)	10
(セグメント情報)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における経済環境は、国内では新型コロナウイルス感染症からの経済活動の正常化が進み、供給制約が緩和した自動車やインバウンド需要を中心に輸出も持ち直しをみせて経済は回復傾向となっています。しかしながら、エネルギー価格の高騰、円安による物価の上昇など不安材料は残存している状況です。

海外では、中国経済については住宅市場の低迷長期化や巣ごもり需要の終息などによる世界的な需要の低迷により、ゼロコロナ政策解除後においても景気回復が緩慢なペースにとどまっております。一方、米国経済は金融引き締めの中なかでも良好な雇用環境を背景に堅調さを維持しています。

当社グループに関係する自動車業界においては、コロナ禍の影響と半導体などの部品不足の状況が緩和され、景況感は改善してきております。しかしながら、日系完成車メーカーの中国市場での不振、ロシアのウクライナ侵攻に伴う資源エネルギー価格の上昇や物価高騰、各国の金融の引き締めによる景気の下振れも引き続き懸念されており、先行きは依然不透明な状況です。

この様な環境の中、当社グループは、顧客からの受注増があったものの、製品に含まれる貴金属の価格下落により当第2四半期連結累計期間の売上収益は、1,039億2千万円(前年同期比4.6%減)、一方、受注増や為替変動に加え、北米での原材料や輸送費高騰分の価格転嫁等により、営業利益31億8千2百万円(前年同期比197.2%増)、税引前四半期利益37億7千9百万円(前年同期比54.3%増)、四半期利益24億8千2百万円(前年同期比222.5%増)、親会社の所有者に帰属する四半期利益21億7百万円(前年同期比289.7%増)となりました。

セグメントの業績を示すと次のとおりであります。

(日本)

売上収益は顧客からの受注増及び海外からの収入増に加え、為替変動により増収、利益面においては、増収効果に加え、費用削減施策の効果等により、売上収益193億6千1百万円(前年同期比10.9%増)、営業損失1億6千6百万円(前年同期は営業損失10億5千8百万円)となりました。

(北米)

売上収益は顧客からの受注増に加え、為替変動により増収、利益面においては、増収効果に加え、原材料や輸送費高騰分の価格転嫁等により、売上収益297億8千7百万円(前年同期比14.9%増)、営業損失5億3百万円(前年同期は営業損失19億3千3百万円)となりました。

(アジア)

主にインドネシアにおいて自動車部品二輪が好調に推移したことにより、売上収益166億3千5百万円(前年同期比32.3%増)、営業利益14億9千3百万円(前年同期比471.3%増)となりました。

(中国)

製品に含まれる貴金属の価格下落や顧客からの受注減の影響により、売上収益454億8千6百万円(前年同期比23.3%減)、営業利益22億4千6百万円(前年同期比31.6%減)となりました。

(その他)

顧客からの受注増や、工場移転に伴う売却益の発生により、売上収益は8億1千5百万円(前年同期比38.0%増)、営業利益3億1千4百万円(前年同期比180.0%増)となりました。

(注) 上記に記載しているセグメント別の売上収益は、外部顧客への売上収益とセグメント間の内部売上収益の合計であります。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び資本の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産につきましては、現金及び現金同等物や棚卸資産等の増加がありましたが、営業債権及びその他の債権の減少により、前連結会計年度末に比べ3億4千1百万円減少し、1,992億9千2百万円となりました。

負債につきましては、営業債務及びその他の債務の増加がありましたが、その他の流動負債の減少により、前連結会計年度末に比べ67億7千1百万円減少し、954億4千2百万円となりました。

資本につきましては、その他の資本の構成要素の増加により、前連結会計年度末に比べ64億3千万円増加し、1,038億5千万円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、339億9千9百万円(前連結会計年度末比5.1%増)となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は62億1千4百万円(前年同期は2億1千4百万円の使用)となりました。これは主に預り金の減少による支出がありましたが、営業債権及びその他の債権の減少や減価償却費及び償却費による収入が上回ったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は11億5千4百万円(前年同期比6.4%減)となりました。これは主に合理化投資に伴う有形固定資産の取得による支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は49億4千5百万円(前年同期比45.9%減)となりました。これは主に短期借入金の返済によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

主に日本やアジアでの顧客からの受注が好調に推移していることに加えて、円安効果等により当初の想定を上回る見込みであります。

この様な状況を踏まえ2023年5月11日に公表いたしました通期業績予想を以下のとおり修正いたします。

(単位：百万円)

	売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
前回発表予想 (A)	198,000	6,000	5,900	3,000	2,000	134.97
今回修正予想 (B)	211,000	8,200	8,700	6,400	5,400	364.42
増減額 (B-A)	13,000	2,200	2,800	3,400	3,400	
増減率 (%)	6.6	36.7	47.5	113.3	170.0	
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	218,004	3,853	4,933	1,639	1,444	97.42

なお、第3四半期連結会計期間以降の想定為替レートは1米ドル140円、1人民元19.8円としております。

(4) 剰余金の配当 (中間配当) および配当予想の修正

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の重要課題の一つとして認識し、企業体質の一層の強化などを勘案し、安定的な配当の継続を業績に応じて行うことを基本方針としています。2024年3月期第2四半期及び通期業績予想等の様々な状況を勘案し、中間配当を直近の配当予想から1株当たり4円増額の40円とすることを決議いたしました。また、期末の配当予想につきましても従来予想から1株当たり14円増額の50円とする予定です。

剰余金の配当 (中間配当) の内容

	決定額	直近の配当予想 (2023年5月11日発表)	前期実績 (2023年3月期)
基準日	2023年9月30日	同左	2022年9月30日
1株当たり配当金	40円00銭	36円00銭	36円00銭
配当金総額	593百万円	—	533百万円
効力発生日	2023年12月5日	—	2022年12月5日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

配当予想の修正

基準日	1株当たり配当金 (円)		
	第2四半期末	期末	年間合計
前回予想	36円00銭	36円00銭	72円00銭
今回発表予想	—	50円00銭	90円00銭
当期実績	40円00銭	—	—
前期実績 (2023年3月期)	36円00銭	36円00銭	72円00銭

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間末 (2023年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	33,696	35,498
営業債権及びその他の債権	80,937	75,553
棚卸資産	27,221	29,721
その他の流動資産	1,777	2,107
流動資産合計	143,632	142,879
非流動資産		
有形固定資産	50,514	50,390
無形資産	639	651
退職給付に係る資産	1,650	1,705
繰延税金資産	2,403	2,730
その他の非流動資産	796	937
非流動資産合計	56,002	56,413
資産合計	199,633	199,292
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	72,532	77,861
借入金	6,294	4,152
未払法人所得税等	882	863
その他の流動負債	18,518	8,299
流動負債合計	98,226	91,175
非流動負債		
借入金	290	129
退職給付に係る負債	1,588	1,654
繰延税金負債	486	465
その他の非流動負債	1,622	2,020
非流動負債合計	3,987	4,267
負債合計	102,213	95,442
資本		
資本金	1,754	1,754
資本剰余金	1,273	1,273
利益剰余金	79,244	80,818
自己株式	△3	△3
その他の資本の構成要素	5,908	10,227
親会社の所有者に帰属する持分合計	88,176	94,069
非支配持分	9,245	9,781
資本合計	97,421	103,850
負債及び資本合計	199,633	199,292

(2) 要約四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上収益	108,897	103,920
売上原価	100,367	93,073
売上総利益	8,531	10,847
販売費及び一般管理費	7,628	7,849
その他の収益	297	471
その他の費用	129	287
営業利益	1,071	3,182
金融収益	1,493	849
金融費用	115	253
税引前四半期利益	2,448	3,779
法人所得税費用	1,679	1,297
四半期利益	770	2,482
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動	4	5
純損益に振替えられることのない項目合計	4	5
純損益に振替えられることのある項目		
在外営業活動体の換算差額	5,308	4,635
純損益に振替えられることのある項目合計	5,308	4,635
その他の包括利益(税引後)合計	5,312	4,640
四半期包括利益	6,082	7,122
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	541	2,107
非支配持分	229	375
四半期利益	770	2,482
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	5,413	6,427
非支配持分	668	695
四半期包括利益	6,082	7,122
1株当たり四半期利益 (親会社の所有者に帰属)		
基本的1株当たり四半期利益(円)	36.50	142.22

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：百万円)

区分	親会社の所有者に帰属する持分					その他の 資本の 構成要素 その他の包括利益 を通じて公正価値 で測定する金融 資産の純変動
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式		
2022年4月1日残高	1,754	—	78,360	△3	12	
四半期利益			541			
その他の包括利益					2	
四半期包括利益	—	—	541	—	2	
配当金			△593			
所有者との取引等合計	—	—	△593	—	—	
2022年9月30日残高	1,754	—	78,308	△3	14	

区分	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		親会社の所有者 に帰属する 持分合計		
	在外営業 活動体の 換算差額	その他の 資本の構成 要素合計			
2022年4月1日残高	3,684	3,697	83,808	11,166	94,974
四半期利益		—	541	229	770
その他の包括利益	4,870	4,872	4,872	439	5,312
四半期包括利益	4,870	4,872	5,413	668	6,082
配当金		—	△593	△779	△1,372
所有者との取引等合計	—	—	△593	△779	△1,372
2022年9月30日残高	8,555	8,569	88,628	11,055	99,684

(単位：百万円)

区分	親会社の所有者に帰属する持分					その他の 資本の 構成要素 その他の包括利益 を通じて公正価値 で測定する金融 資産の純変動
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式		
2023年4月1日残高	1,754	1,273	79,244	△3		14
四半期利益			2,107			
その他の包括利益						4
四半期包括利益	—	—	2,107	—		4
配当金			△533			
所有者との取引等合計	—	—	△533	—		—
2023年9月30日残高	1,754	1,273	80,818	△3		18

区分	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		親会社の所有者 に帰属する 持分合計		
	在外営業 活動体の 換算差額	その他の 資本の構成 要素合計			
2023年4月1日残高	5,894	5,908	88,176	9,245	97,421
四半期利益		—	2,107	375	2,482
その他の包括利益	4,315	4,319	4,319	320	4,640
四半期包括利益	4,315	4,319	6,427	695	7,122
配当金		—	△533	△159	△692
所有者との取引等合計	—	—	△533	△159	△692
2023年9月30日残高	10,209	10,227	94,069	9,781	103,850

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	2,448	3,779
減価償却費及び償却費	4,431	4,472
金融収益及び金融費用(△は益)	△140	△5
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	14,541	11,571
棚卸資産の増減額(△は増加)	953	△323
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△21,919	△501
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	167	15
預り金の増減額(△は減少)	△10	△11,122
その他	1,817	331
小計	2,289	8,216
利息の受取額	255	256
配当金の受取額	1	1
利息の支払額	△131	△247
法人所得税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△2,628	△2,013
営業活動によるキャッシュ・フロー	△214	6,214
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	327	△95
有形固定資産の取得による支出	△2,276	△2,045
有形固定資産の売却による収入	811	1,039
無形資産の取得による支出	△97	△54
貸付けによる支出	△2	—
貸付金の回収による収入	4	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,233	△1,154
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△5,622	△2,816
リース負債の返済による支出	△220	△339
長期借入金の返済による支出	△302	△176
配当金の支出額	△593	△533
非支配持分への配当金の支出額	△2,402	△1,081
財務活動によるキャッシュ・フロー	△9,138	△4,945
現金及び現金同等物に係る換算差額	817	1,533
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△9,768	1,647
現金及び現金同等物の期首残高	40,249	32,352
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△1,290	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	29,191	33,999

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

当社グループは、第1四半期連結会計期間より、IAS第12号法人所得税（単一の取引から生じた資産及び負債に係る繰延税金の会計処理の明確化）を適用しています。当該基準書を適用したことによる、当要約四半期連結財務諸表に与える重要な影響はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社及び当社の子会社においてそれぞれ独立した経営単位であり、取締役会及び取締役会から選定された取締役によって構成される経営会議において、経営の重要事項について審議し、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社では、地域毎に取締役本部長・担当取締役等が任命されており、担当地域の包括的な戦略の立案を統括し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、生産・販売を基礎とした地域別のセグメントから構成されております。

各報告セグメントの主な地域は、以下のとおりです。

報告セグメント		主要な製品及びサービス
日本	日本	自動車部品四輪(排気系部品、駆動系部品、その他) 自動車部品二輪 汎用部品 その他
北米	米国 メキシコ	自動車部品四輪(排気系部品、駆動系部品、その他)
アジア	フィリピン インドネシア タイ インド	自動車部品四輪(排気系部品、駆動系部品) 自動車部品二輪
中国	中国	自動車部品四輪(排気系部品、駆動系部品)
その他	ブラジル	自動車部品四輪(排気系部品)

2. 報告セグメントごとの売上収益及び利益又は損失の金額に関する情報

当社グループの前第2四半期連結累計期間及び当第2四半期連結累計期間の報告セグメント情報は以下のとおりです。

前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額	要約四半期 連結財務諸 表計上額
	日本	北米	アジア	中国	その他	合計		
外部顧客への売上収益	11,871	25,700	11,959	58,775	591	108,897	—	108,897
セグメント間の内部 売上収益	5,591	225	616	548	0	6,980	△6,980	—
計	17,463	25,925	12,575	59,323	591	115,877	△6,980	108,897
営業利益(△は損失)	△1,058	△1,933	261	3,285	112	668	402	1,071
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	1,493
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	115
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	2,448

- (注) 1 セグメント間の内部売上収益は、市場実勢価格に基づいております。
 2 売上収益の調整額は、セグメント間の内部売上収益であります。
 3 営業利益(△は損失)の調整額は、主にセグメント間取引の消去であります。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額	要約四半期 連結財務諸 表計上額
	日本	北米	アジア	中国	その他	合計		
外部顧客への売上収益	13,513	29,507	15,488	44,600	812	103,920	—	103,920
セグメント間の内部 売上収益	5,848	281	1,147	886	3	8,165	△8,165	—
計	19,361	29,787	16,635	45,486	815	112,085	△8,165	103,920
営業利益(△は損失)	△166	△503	1,493	2,246	314	3,384	△202	3,182
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	849
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	253
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	3,779

- (注) 1 セグメント間の内部売上収益は、市場実勢価格に基づいております。
 2 売上収益の調整額は、セグメント間の内部売上収益であります。
 3 営業利益(△は損失)の調整額は、主にセグメント間取引の消去であります。